

日本・中東戦略対話への奥山大使の出席

5月12及び13日、ヨルダン大学戦略研究所と東京大学先端研創発戦略研究オープンラボ（ROLES）共催の「日本・中東戦略対話」に、奥山大使が出席しました。

この会議は、日本・ヨルダン間の学術交流の促進を目的として行われ、日本や中東諸国から多くの研究者や有識者が出席し、ガザ情勢や中東政治、経済協力や地域における日本の役割について話し合いました。

奥山大使は、開会の挨拶で、今年、ヨルダンと日本の外交関係樹立70周年を迎えたことに触れ、中東への重要なゲートウェイとして、さらに地域の安定の要としてのヨルダンの重要性を強調しました。

また、奥山大使は、13日の特別パネル「ヨルダン・日本関係」にパネリストとして参加し、戦略的パートナーシップをはじめとする、あらゆる分野における日・ヨルダン二国間関係の強さに触れ、今後もその関係を拡大・深化させていくことの必要性を強調しました。

